

臨床研究への御協力をお願い

「悪性リンパ腫の新規層別化分子マーカーの検討」

現代医療において、治療の効果を予め予測するためのコンパニオン診断を用いて、患者さんの個々の違いにより治療法を選択する個別化医療が実施されてきています。

本研究では悪性リンパ腫における個別化医療を実施するためにある遺伝子の多型の有無を NGS によるシーケンス解析法により検討することを目的とします。

対象は 2019 年 1 月以降に、当院で悪性リンパ腫と診断された患者さんです。

具体的には、すでに診療目的で作成されたカルテ上の診療情報、病気の診断目的につくれたパラフィンブロックと呼ばれる試料を用いて解析を行います。

本研究は当センターと近畿大学、名古屋医療センター、市立岸和田市民病院、住友病院、市立伊丹病院の共同研究で、個人情報の管理は厚生労働省、文部科学省から出された「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて適正に行います。多くの方を対象としますが、個人情報を特定できる情報は収集されません。

研究実施期間は 2026 年 3 月までで、患者さんのご希望があれば、この研究計画書及び研究方法に関する資料を入手または閲覧することができます。集計された結果は国内外の学会や論文誌上で発表し、研究に用いられた情報は研究終了 10 年後に廃棄致します。

本研究により対象患者さんに新たに何かをお願いすることはありません。また、対象患者さんの医療費の負担が増える事はありません。

不参加の意思表示は自由ですので、その旨下記の研究代表者あるいは主治医にお話し下さい。不参加でも今後の診療に不利益を被ることはありません。

ご協力、宜しくお願いします。

何かご不明な点がありましたら、下記の研究責任者あるいは主治医にご相談下さい。

研究代表者：大阪南医療センター 病理診断科・医長 星田義彦

(0721-53-5761)

市立伊丹病院 研究責任者： 血液内科・科主任部長 井上 愛

(072-777-3773)